

# 「一人一人のいのち輝く学校」を目指して

本校は、須賀川市のほぼ中央南端の自然豊かな丘陵地帯に位置し、学区は東西に長く、南東は鏡石町、南西は天栄村に隣接した穏やかな農村地帯です。

平成29年度の稲田小学校は、31名の新入児童を迎え、全校児童182名と20名の教職員でスタートしました。

安心、安全な学校づくりを基本とし、家庭や地域の皆様と協力して児童一人一人に寄り添い、一人一人を大切に考え、一人一人の“いのち”が輝くように育んでいきたいと思えます。そして、児童はもちろん、教職員もわくわくして通うことができる楽しい学校、保護者や地域の皆様も安心して通わせることのできる学校づくりに励みます。

平成30年度には、現在建築中の新校舎が完成し、施設一体型の稲田小中一貫校が開校します。そのために小中一貫教育推進中・長期計画、短期計画、さらには、きめ細かい推進スケジュールを立てて小学校、中学校の教職員が連携、協力して準備を進めています。

また、地域の皆様にも小中一貫教育の推進に加わっていただきたく、スクールサポーターを募集しています。野菜の作り方を教えてください方、昔遊びを教えてください方、本の読み聞かせや学習指導補助をしてください方等々を募集しています。地域の皆様とともに手を取り合って、地域の子供たちを育てていきたいと考えております。

今年度は、次年度には取り壊す予定の、これまで慣れ親しんできた校舎に感謝の気持ちを持って生活するとともに、稲田小学校の教育目標「**豊かな人間形成をめざし、児童の個性や能力を伸ばし、心身の調和的発達を期する**」と下記の**目指す児童像**の具現の集大成の年度にしたいと考えています。

今年度も教職員が一丸となって力を尽くしていく所存ですので、地域の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

目指す児童像具現のために、今年度は特に次の具体的な手立てを設定しました。



## ・・・ いつも元気でがんばる子供 (体)

### ➡ 健康・体力づくり

- 望ましい生活習慣、食習慣を身につける指導をします。
- 「運動身体プログラム」を体育の授業で行います。
- 「ランランタイム」には、目標を決めて走らせるようにします。
- 特設陸上部、稲田陸上クラブの活動を充実させます。



## ・・・ なかよく助け合う子供 (徳)

### ➡ 豊かな心づくり

- 友だち同士でもあいさつし合う、仲良く助け合う集団にします。
- 学校教育活動全体で、命を大切に作る心を育てます。
- 一人一人のよさを認め合う温かい学校、学級づくりをします。



## ・・・ 楽しく勉強する子供 (知)

### ➡ 確かな学力づくり

- 低学年では、担任2人制による少人数指導を行います。
- 高学年の算数科授業の単元末には習熟度別少人数指導を行います。
- 「ウルトラタイム」には教師が複数で個に応じた指導を行います。
- 読書量を増やし、語彙力、読解力を向上させます。
- 小中相互乗り入れ授業を行います。

※ 詳しくは、グランドデザイン「平成29年度稲田小学校の教育」をご覧ください。

平成29年4月

須賀川市立稲田小学校長 富永 庄子

